

# フラッグシップ輸出産地の概要

全国農業協同組合連合会岡山県本部（県本部長 伍賀 弘）  
（JA岡山、JA晴れの国岡山）

輸出  
品目

青果物  
（ぶどう）

主な輸出先国	台湾、香港等（2023年）	輸出実績	1,100百万円（2023年）
対象となる地域	岡山県内全市町村		

## 輸出産地の概況

- 管内2JAと一体となって、ぶどうの生産・販売に取り組んでいる。
- 輸出については、平成16年に台湾等へのテスト輸出を皮切りに取り組んでいる。

## 輸出に向けた規制・ニーズに対応した生産・流通の取組

- 台湾向け輸出に関して、現地の残留農薬基準を考慮した防除暦を作成。
- タイ向け輸出に関して、園地登録及びこん包施設登録を行い、衛生証明書を取得して輸出に取り組んでいる。

## アピールポイント

- 本県産のブドウは、マスカット・オブ・アレキサンドリアで培われた栽培技術により、大粒で房形が良いことから海外で品質が高く評価されており、シャインマスカット、ピオーネ等が人気である。特に、シャインマスカットは「晴王」の商標名でブランド化しており、海外から晴王を指定して注文が入る。



台湾での  
トップセールス



香港でのプロモーション